

CIC止水剤

〈20kg缶入り，4kg袋入り〉

用途

- コンクリート構造体の漏水箇所の止水
(亀裂・ジャンカ・打ち継ぎ部・結合部・配管まわり部等)
- コンクリート構造体の欠陥箇所の充填補修

標準施工容積

20kg缶 約14L/缶
4kg袋 約2.8L/袋

特徴

- ★水と混練りすると約30秒で硬化が始まり、急速に強度が発生する為、耐水圧性に優れています。(水中施工OK)
- ★透水性がなく防水力に優れています。
- ★コンクリート等への接着力があり、界面剥離を生じません。
- ★アルカリ性ですから鉄筋・鉄骨を腐蝕することがありません。

施工方法

①下地処理

コンクリート構造体の漏水箇所はVカット状にはつり、その他の突起物、レイトンス、硬化不良部分、塵埃、油分、汚れ等はブラシ、サンダーなどを用い適切に処理してください。

②調合

ゴム手袋を用意し、硬化後の材料の除去が容易なゴム容器等(ゴムマリ半球)にCIC止水剤を入れ、適量の水を入れて混ぜ合わせてください。

〈標準配合量〉 CIC止水剤 : 水 = 100 : 30~33

膨張硬化が急速に進み1~3分で硬化するので練り合わせは迅速に行ってください。

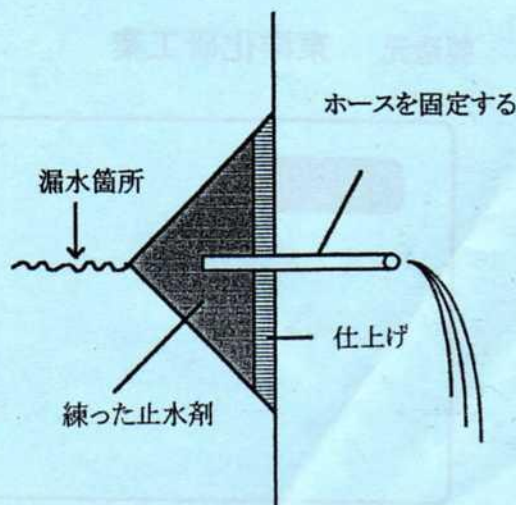
〈可使時間と水温の目安〉 水温10度:5分 水温20°C:3分 水温30度:2分

*硬化時間は気温・水温等により変動しますので、ご使用前に一度試し練りをして確認してください。

③埋め込み・充填

- ・練り上げた材料はゴム手袋に受け、団子状に丸めて埋め込んでください。
- ・漏水箇所の止水の場合は硬化開始直前に漏水源のまわりから埋め込んでください。最後に鏝で構造体の面をあわせるように施工してください。
- ・水圧または水量の多い時はビニールホース等で集中排水を行い、周囲が固化したところでホースを抜き取り、そのホース穴にCIC止水剤を強く押し込んでください。

(裏面につづく)



注意事項

<施工上の注意>

- 気温が5℃以下の時は施工を中止するか、適当な保温を行ってください。
- 特殊配合セメントですから他のセメント類や混和剤と混合して使用しないでください。
- セメント製品に特有の現象である白華(エフロ)が発生することがありますが、品質には問題ありません。

PL法に基づき記載

用途	急硬止水セメント		
取扱い上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ●取扱い時は必ず保護具(保護手袋・保護眼鏡・マスク等)を着用してください。 ●取扱いは換気の良い所で行ってください。 ●取扱い後はうがい及び手洗いを充分行ってください。 ●子供の手の届かないところに置いてください。 	廃棄上の注意	●都道府県条例に基づき処理するか、都道府県知事許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理してください
		漏出時の注意	●飛散したものは掃除機等で吸い取るか、スコップ・ほうき等で集め、袋などに回収してください。排水は中和・希釈処理等を行い河川等に直接流出しないようにしてください。
応急処置	<ul style="list-style-type: none"> ●目に入った場合は、ただちに大量の水でよく洗眼し、医師の診断を受けてください ●皮膚に付着した場合は、ただちに水でよく洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。 ●誤飲した場合は、多量の水を飲ませた後、ただちに医師の診断を受けてください。 	保管上の注意	●雨季のかからない湿気の少ないところに密閉して保管してください。 ●地面等に直接放置しないでください。

CIC止水剤の試験データ (財)建材試験センターにて測定

1. 強さ試験結果 (水/セメント=33% 気中養生20℃、湿度60%)

材 齢	30分	1 日	3 日	7 日
圧縮強度(N/mm ²)	6.5	8.2	11.7	14.9

2. 長さ変化(収縮)試験結果 (水/セメント=33% 気中養生20℃、湿度60%)

材 齢	3 日	7 日	14 日
長さ変化率(%)	0.063	0.081	0.027
質量減少率(%)	4.55	5.93	7.24

カタログの記載内容は2002年8月現在のものです。
製品改良等のため断わりなく仕様変更することがありますのでご了承ください。
このカタログに記載の数値は、実際の現場での結果を保するものではありません。

販売元 **セントラル工業株式会社** 埼玉県戸田市美女木4-5-15

Tel. 048-424-0011

製造元 **東洋化研工業**

埼玉県東松山市大字大谷655-26 Tel. 0493-39-4558